

第2章 花巻市の保健福祉が目指す姿

1 目指す姿

花巻市の将来都市像 “早池峰の風薫る 安らぎと活力にみちた イーハトープはなまき” の実現に向けて、保健福祉分野の目指す姿を次のように設定します。

**「誰もが慣れ親しんだ地域で、共に支え合い、
安心していきいきと暮らせるまち」**

2 取り組みの基本姿勢

上記の目指す姿に向けて、2つの基本姿勢で取り組みます。

(1) 地域力の向上

一人ではなかなかできないことでも、みんなでいっしょに取り組めばできることがたくさんあります。そのため、各地域の振興センターに情報を集約するしくみをつくるほか、改めて「結い*」の精神や「絆」による地域での支え合いの大切さを、地域の住民とともに考えていきます。

子どもの頃から、あらゆる機会をとらえて、他の誰かの役に立つことを喜びと感じられる、「結い」の精神を育んでいきます。

(2) 「生涯、現役」精神の啓発

たとえ加齢によりいろいろな能力が衰えたとしても、また、障がいを持っているとしても、それまで培われた経験や持てる能力を、誰かのために役立てる「生涯、現役」精神をもっていきいきと暮らすことが、真の豊かな生活に結びつきます。この考え方を、あらゆる機会をとらえて啓発していきます。

結い…主に小さな集落や自治会、町内会の単位で行う住民同士の協力や助け合いの相互扶助制度